

ブッククラブ回が開店してから、22年が経ちました。今まで、たくさんの出版社の方々にお世話になってきました。このコーナーでは、独自のクオリティをもつ書籍を発信しつづける出版社の方にお話をうかがいます。情報が飽和の中で、本を生み出す人々の重みある言葉にふれることで、あなたの本探しの助けになるのではないのでしょうか。

コスモス・ライブラリー
代表 大野純一氏



スピリチュアルな本を生み出す人々 vol.2

●会社概要、出版書籍の傾向：以前から関心のあったクリシュナムルティ（以下J.K）の本を中心に翻訳・出版することを思い立ち、1996年に設立。発行物は精神世界と心理学・カウンセリング関連書です。●「コスモス・ライブラリー」の根底に流れる目的やメッセージ：小社刊『時間の終焉』で、「人類は進路を間違えたのではないか？」というJ.Kの問いかけに答えて、「人間は五、六千年ほど前、他人から略奪したり、彼らを奴隷にしたりできるようになり始め、その後はもっぱら搾取と略奪に明け暮れてきた」とボームが述べています。そうした生き方に背を向け、自分の中に組み込まれている嫉妬、羨望、野心、貪欲などから解放されるような新しい方向性、新しい時代感覚を読者一人ひとりが見つけ、育むための一助になることをめざしています。11月刊行のJ.K著『真の革命』は、自分の中に組み込まれてきた心理構造に気づき、その危険性を見抜いて、その外に脱け出す事を呼びかけています。●特別な思いのある一冊：強いて挙げればセリーヌの『世の果ての旅』（中央公論新社）でしょうか。これは、間違った進路を辿り続けてきた結果、人類が起こした最初の大規模な戦争（第一次大戦）での従軍体験を軸に、白人社会の腐敗ぶりなどを痛烈に批判したものです。●近年のスピリチュアルブームや読者の変化など感じる事：これについて適切なことを言うのは小生の力では不可能ですが、精神、霊、「スピリチュアリティ」という言葉の多義性ゆえに、種々様々な意味を込めているいろいろな形で使われているようですね。『スピリチュアル・レボリューションポストモダン』という総括的な内容の訳書を以前出しましたが、これはスピリチュアリティ（霊性）や魂についてのきちんと



■私は何も信じない クリシュナムルティ対談集 J・クリシュナムルティ / 2100円

「私はこれだが、いずれそれになる」などないのです。あるのはただ「これ」のみです。「これ」を変えなさい——それがすべてです” 求道、悟り、ヨーガ、自由などをテーマに、芸術家、宗教学者、哲学教授といった様々な人々との対話を収録。コスモス・ライブラリー初刊行本。

■呪術師の飛翔

未知への旅立ち
タイシャ・エイブラー / 2310円

カスタネダ同様、呪術師ドン・ファン・マトスに導かれる女性呪術師が、自身が受けた初期訓練を詳細に書き記した初めての著作。

■ターシャム・オルガヌム（第三の思考規範）

世界の謎への鍵
P.D.ウスベンスキー / 2625円

グルジェフの弟子だった著者が、グルジェフ本人をも唸らせた。ウスベンスキー代表作にして、世界の神秘を解き明かす驚異の知の体系。

した定義をし、実際にスピリチュアルな道を辿りたい人のために八つの道を提示するなど、参考になる情報が多々盛り込まれています。

●本とのつきあい方：著者の動機ないし意図が、読者を様々な束縛状態、思い込み、条件づけといったものから解放することにあるか、それとも逆に読者に自説を押しつけ、束縛状態へと誘導することにあるか、真摯の識別力をつけさせてくれるかどうか、あるいは広い意味での知恵・英知を培うのを助けてくれるかどうか、といったあたりが本選びのポイントになるのではないかと思います。●今、注目している人物：来年刊行予定の著者、マリアナ・カプランです。彼女は求道者がふさわしい師を選ぶ際の注意事項を、みずからの師弟関係を通じた体験などを踏まえて、きわめて的確に指摘しています。他にも米国で賞をもらった本を書いており、これから注目されるのではないかと思います。オウム真理教の頃に出版が一番よかったのですが、内容的にはこれからも求道者にとってとても役に立つことが満載なので、紹介したいと思っています。●今後の展望について：第二次大戦の敗戦のショックで日本人の知能指数が上がったという話を聞いたことがあります。今回の大震災と原発事故は、おそらく私たちの脳にとつともない衝撃を与え、その影響はこれからいろいろな形で出てくるのではないかと推察されます。願わくば、今回の震災/原発事故をきっかけに、われわれを知らず知らずのうちに洗脳しようとし、条件づけようとする要因に気づき、それらから自由になるための「新しい革命」の潮流が起こるといいと思っています。



■四つの約束

ドン・ミゲル・ルイス / 1260円

母親はヒーラー、父親はナワール（シャーマン）で、自身も修行を続けナワールとなった著者。本物のナワールが大変シンプルに、古代メキシコの「トルテック」の智慧に基づき、人生を一変させる「四つの約束」を教える。

著者はカスタネダの弟子と言われている。

■しなやかに生きるために

若い女性への手紙

J・クリシュナムルティ / 840円

十数年に渡り、あるインド人女性宛に書かれた手紙をまとめたもの。人生の困難に屈することなく、しなやかに生きるための言葉。

■シャーマンズボディ

心身の健康・人間関係・コミュニティを容れさせる新しいシャーマニズム
アーノルド・ミンデル / 2205円

自分や世界の現状に取り組む上で最も大切なのは、皆で「共に夢を見ること」。シャーマンズボディを得る事が未来を生きる人間のテーマだ。